第２６５回

稲　美　町　定　例　会

町長提案説明要旨

令和４年２月

稲 美 町

《はじめに》

　それではここに、令和４年度予算の提案にあたりまして、新年度に臨む私の所信の一端を申し上げ、議員各位のご賛同と併せて、住民のみなさまのご理解とご協力を賜りたいと存じます。

　日本経済は、引き続くコロナ禍により、飲食業や観光業などを中心に一進一退の状況が続いており、一日も早く社会経済活動や日常生活の再建を図っていく必要がございます。しかしながら、新たな変異株の感染拡大により、社会全体の先行き不透明感への懸念や不安を解消するには至っていないのが現状でございます。このように大変厳しい状況の中ではございますが、国や県、関係機関とスクラムを組んでコロナ対策を図り、住民のみなさまの大切な命と健康そして財産を守ってまいる所存でございます。
　また、人口減少が進行している中、私たちは先人たちが築きあげてきた、この稲美町の豊かな自然や歴史・文化などの資産をしっかりと受け継ぎ、次の時代へのさらなる飛躍につなげていく必要がございます。そのため、「ともにつくる　未来へつなぐ　稲美町」を新たなまちづくりの理念とし、稲美町の特性をいかした施策を展開し、持続可能なまちづくりをみなさまとともに進めてまいります。

　さて、令和３年度を振り返ってみますと、一年延期のうえ開催された東京２０２０オリンピック・パラリンピックでは、日本人選手の華々しい活躍で、日本全体が明るい話題と空気に包まれました。また、１２月に開催されました、第２９回全国中学校駅伝大会におきまして、稲美中学校女子陸上競技部が全国優勝を果たしました。彼女たちが栄冠をつかんだその姿は、住民に勇気と感動、そして、まちに活力を与えてくれた大変うれしい出来事でございました。
　その一方、兵庫県では新型コロナウイルス感染症による度重なる緊急事態宣言の発令期間が通算で９９日間に及ぶなど、私たちの生活には多くの制限がかかりました。
　そのような中、町の施策においては、「コロナ対策」「子育て支援」「福祉の充実」「公園の整備」「生活環境の推進」「教育の充実」などに重点を置き、将来に夢と希望が持てるまちづくりに努めてまいりました。
　コロナ対策については、新型コロナウイルスワクチン接種をはじめ、住民一人あたり５千円分の第２期地域振興商品券の交付、コロナ禍において出産する母親への応援給付金、子育て世帯への臨時特別給付金、学校を含む公共施設のトイレ改造など様々な対策に取り組んでまいりました。
　子育て支援については、子育て交流施設「いなみっこ広場」を５月に開設し、子どもたちがいきいきと健やかに育つ環境整備に取り組んでまいりました。また、出産のお祝いとして５万円分の稲美町共通商品券を交付する事業を開始いたしました。
　福祉の充実については、あんしんボタンシステムを充実し、高齢者の安全確保と在宅福祉の充実を図ってまいりました。また、東はりま夜間休日応急診療センターの開設により、内科・小児科の夜間・休日の応急診療がいつでも同じ施設で受けられるようになり、さらに安定した一次救急医療の提供体制を確保してまいりました。

公園の整備については、稲美中央公園の大型遊具をはじめとした大規模リニューアルや岡東公園の整備など、住民のみなさまのふれあいや憩いの場の提供に取り組んでまいりました。
生活環境の推進については、東播臨海広域クリーンセンター「エコクリーンピアはりま」の本格稼働に先駆けた家庭系可燃ごみの受け入れや、施設におけるエネルギーの再利用に取り組んでまいりました。
教育の充実については、小中学校における１人１台のタブレット型端末の整備やプログラミング教育に取り組んでまいりました。また、天満幼稚園の３歳児教育の開始に向け、園舎の増築に取り組んでまいりました。

さて、令和４年度は、第６次稲美町総合計画をスタートさせる年度となります。少子高齢化や人口減少社会の中においても、みなさまとともにつくる持続可能なまちをめざして、様々な施策に取り組み、活力あるまちづくりを未来につなげてまいります。

まず、土地利用については、菊徳地区の土地区画整理組合の設立及び事業の推進を支援してまいります。また、加古地区における沿道等活性化地区計画の見直しを行い、大規模店舗等の建築を促進し、調和のとれた土地利用を進めてまいります。
公園の整備については、天満大池公園の複合遊具を更新するとともに、都市公園のトイレの洋式化に向けた実施設計に取り組み、快適な生活空間の整備をめざしてまいります。
公共交通については、デマンド型乗合タクシー「あいのりいなみ」を本格運行につなげることで、高齢者など移動が困難な人の移動手段の確保を図り、快適な暮らしの基盤を整備してまいります。
保健・福祉の充実については、新型コロナウイルスワクチン接種事業を医師会や関係機関のご協力を得ながら実施し、住民のみなさまの命と健康を守ってまいります。また、高齢者がいつまでもいきいきと安心して生活できるよう補聴器購入費用を助成し、だれもが安心して暮らせる地域共生社会の実現をめざしてまいります。
子育て支援については、こども医療費の助成を拡充し、１８歳まで医療費を無料にするとともに、子ども家庭総合支援拠点を開設し、児童・家庭への相談支援体制を強化し、安心して妊娠・出産・子育てができる社会の実現をめざしてまいります。
教育環境の整備については、天満幼稚園においても３歳児教育を開始するとともに、既存園舎の大規模改造工事の実施設計に取り組んでまいります。また、母里小学校及び天満東小学校のエレベーター設置工事や稲美北中学校の大規模改造工事に取り組み、子どもの夢と志を育む教育の充実をめざしてまいります。

このように、人が栄え、商いが栄え、まちが栄える好循環を創出し、コロナ後の稲美町の繁栄が確かなものになるよう、しっかりとその道筋をつけるべく取り組んでまいります。

それでは、令和４年度の主要な施策について、令和３年度からの繰越事業も含めて、

新たなまちづくりの理念に基づく５つの目標に沿ってご説明申し上げます。

《令和４年度主要施策》

第一は、「緑豊かな自然と調和した安心して暮らせるまち」についてであります。
まず、「菊徳土地区画整理事業」については、市街化区域内の適正な土地利用の促進を図るため、土地区画整理組合の設立及び事業の推進を支援してまいります。
次に、「沿道等活性化地区計画変更事業」については、加古地区において大規模店舗等の建築を促進するため、区域や用途基準の見直しに取り組んでまいります。
次に、「空き家等対策事業」については、地域の活性化を促進するとともに、快適な住環境の整備を図るため、空き家等の活用支援を拡充してまいります。
次に、「公園施設長寿命化対策事業」については、都市公園施設の長寿命化計画に基づき、天満大池公園の複合遊具の更新や、都市公園のトイレの洋式化に向けた実施設計に取り組んでまいります。
次に、「町道１７９号線改良事業」については、天満幼稚園に通う園児などの安全を確保するため、路肩拡幅整備工事の測量設計に取り組んでまいります。
次に、「デマンド型乗合タクシー本格運行事業」については、高齢者など移動が困難な人の移動手段を確保するため、「あいのりいなみ」の本格運行を開始してまいります。
次に、「西部配水場更新事業」については、安全・安心なおいしい水を安定供給するため、３か年で施設の効率化を含めた更新工事に取り組んでまいります。
次に、「曇川排水区雨水施設築造事業」については、菊徳土地区画整理区域などの雨水を適切に排水する施設の整備に取り組んでまいります。
次に、「清掃センター解体撤去事業」については、清掃センターの閉鎖に伴い、２か年で施設の解体撤去に取り組んでまいります。
次に、「不法投棄物等対策事業」については、不法投棄を抑止・監視するため、移動式防犯カメラを設置してまいります。
次に、「自主防災組織育成事業」については、地域が主体となった防災対策を継続して推進するため、防災倉庫の修繕費用や、防災士の資格取得費用についても補助してまいります。
次に、「災害廃棄物処理計画策定事業」については、災害時の早期復旧につなげるため、災害廃棄物を円滑かつ迅速に処理するための計画を策定してまいります。
次に、「交通安全対策基金活用事業」については、交通安全対策を推進するため、交通安全対策基金を活用し、カーブミラーやガードレールなどの施設整備に取り組んでまいります。

第二は、「だれもが健やかに地域で暮らせるまち」についてであります。
まず、「健康増進計画・食育推進計画策定事業」については、健康寿命の延伸と生活の質の向上及び生活習慣の改善を図るため、第３期計画等を２か年で策定してまいります。
次に、「新型コロナウイルスワクチン接種事業」については、住民のみなさまの命と

健康を守るため、新型コロナウイルスワクチン接種を医師会や関係機関のご協力を得ながら実施してまいります。
　次に、「骨髄等移植ドナー助成事業」については、白血病等の治療に有効な骨髄等の提供を行うドナー登録者の増加及び移植の推進を図るため、ドナーの通院、入院等に対し助成してまいります。
　次に、「介護保険事業計画等策定事業」については、介護保険事業にかかる保険給付を円滑に実施するため、第９期計画等を２か年で策定してまいります。
　次に、「不妊治療費等助成事業」については、安心して妊娠・出産ができる環境を整備するため、不妊治療等に要する費用を助成してまいります。
　次に、「こども医療費助成事業」については、子どもの健やかな成長を願い、医療費にかかる子育て世帯の経済的負担を軽減するため、医療費の無料化の助成対象を１８歳まで拡充してまいります。
　次に、「子ども家庭総合支援拠点事業」については、子育て相談から子ども虐待相談まで、心理士等が専門的に対応する相談窓口を開設してまいります。
　次に、「いなみっこママサポート事業」については、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援の充実を図るため、妊娠期から同一の助産師等に継続して相談できる体制づくりに取り組んでまいります。
　次に、「子育て世帯国民健康保険税軽減事業」については、国民健康保険に加入する子育て世帯を支援するため、未就学児にかかる保険税の負担を軽減してまいります。
　次に、「障がい者基幹相談支援センター事業」については、複雑化する相談内容に対応していくため、相談支援体制をより強化してまいります。
　次に、「高齢者補聴器購入費助成事業」については、高齢者の社会参加や地域交流を促進するとともに、フレイル予防及び認知症予防のため、補聴器購入に対する助成を新設してまいります。

　第三は、「生涯にわたる学びを充実し夢と志を育むまち」についてであります。
　まず、「幼稚園３歳児教育推進事業」については、幼児教育の充実を図るため、天満幼稚園においても３歳児教育を開始してまいります。
　次に、「天満幼稚園大規模改造事業」については、施設の老朽化が進んでいるため、既存園舎の大規模改造に向けた実施設計に取り組んでまいります。
　次に、「小学校エレベーター設置事業」については、バリアフリー化を推進するため、母里小学校及び天満東小学校にエレベーターを新たに設置してまいります。
　次に、「天満南小学校体育館補修事業」については、児童の安全や避難所としての機能を確保するため、補修工事に取り組んでまいります。
　次に、「稲美北中学校大規模改造事業」については、計画的に大規模改造を実施しており、最終年度となる令和４年度は技術教室棟などの改造工事に取り組んでまいります。
　次に、「コミュニティ・スクール推進事業」については、学校と地域、保護者が一体となった学校運営に取り組むため、中学校に続いて、町内すべての小学校でコミュニティ・スクール制度を導入してまいります。
　次に、「町史編さん事業」については、町に関する貴重な歴史を未来へつなぐため、

新たな町史の編さんに取り組んでまいります。
　次に、「電子書籍貸出サービス事業」については、電子図書館を導入し、インターネットを利用してスマートフォンやタブレット端末等で電子書籍を借りて読めるサービスを開始してまいります。

　第四は、「地域の特性をいかした活力と魅力あるまち」についてであります。
　まず、「機構集積協力金交付事業」については、農業の生産性向上を図るため、岡地区を中心に農地集積・集約化に取り組む集落営農組合や、土地所有者に協力金を交付してまいります。
　次に、「集落営農育成事業」については、集落営農組合の育成や活動の強化を図るため、今回から大型トラクターにも補助してまいります。
　次に、「農村環境改善センター改修事業」については、施設の老朽化が進んでいるため、改修工事に向けた実施設計に取り組んでまいります。
　次に、「稲美町プレミアム付商品券事業」については、町内の消費を喚起し、地域の商工業の活性化を図るため、１０％のプレミアムを付けた稲美町プレミアム付商品券を従来よりも数多く発行してまいります。

　第五は、「ともに進める持続可能なまち」についてであります。
　まず、「住民アンケート調査事業」については、住民のみなさまと、ともに進めるまちづくりを推進するため、町政に関するアンケート調査を実施してまいります。
　次に、「証明書等コンビニ交付サービス事業」については、住民サービスの向上を図るため、マイナンバーカードを利用して、住民票や各種証明書を全国のコンビニエンスストア等で取得できるよう取り組んでまいります。
　次に、「ふるさと納税推進事業」については、町の情報発信や地域産業の振興、ふるさと意識の醸成に加え、自主財源を確保するため、返礼品となる特産品の拡充やＰＲの強化に努めてまいります。
　次に、「大学と連携したまちづくり事業」については、多様化する住民ニーズに的確に対応できるよう専門的知識を持った大学と連携し、特色あるまちづくりを推進してまいります。

《令和４年度議案》

　以上の方針のもと編成しました令和４年度の歳入歳出予算額は
　一般会計　　１１０億５千２５６万２千円
　特別会計　　６６億５千８７９万５千円
　水道事業会計　　８億４千７８１万４千円
　下水道事業会計　２３億８千６９４万８千円
　全会計の総額は　２０９億４千６１１万９千円であります。

　次に、令和４年度議案については、先ほどご提案申し上げました「認定農業者等が農

業委員会委員の過半数を占めない場合につき同意を求めることについて」など１４件であります。

議員各位におかれましては、よろしくご審議のうえ、適切なご議決をいただきますよう、お願い申し上げます。